

# 新規事業評価調書

## 【交通安全施設事業】

主要地方道 志筑郡家線

(淡路市多賀)

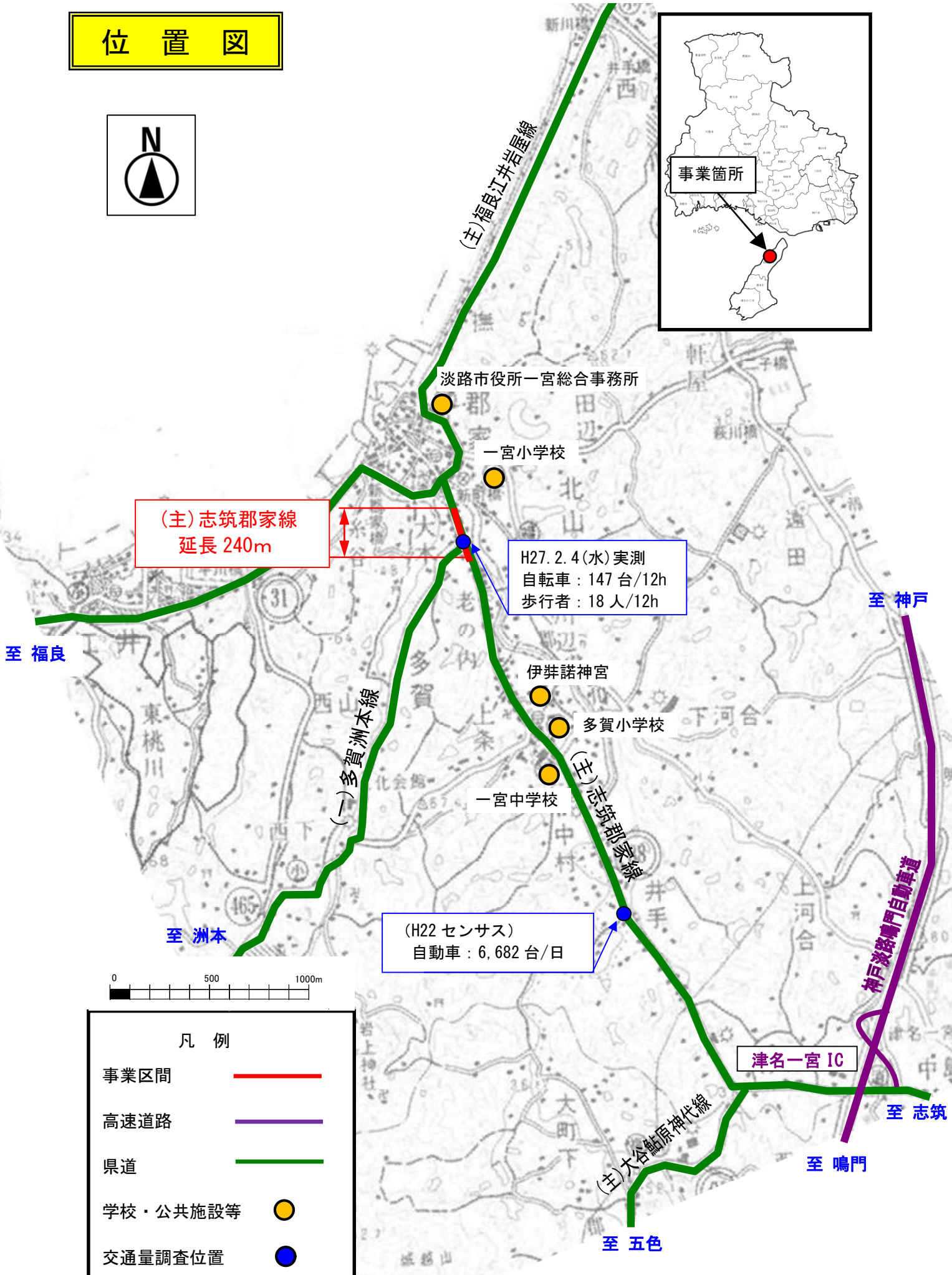
県土整備部

土木局 道路保全課

投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部土木局 道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 松田 智 (主幹 山名 孝志)	内線	4389 (4399)	
事業 種目	事業名	事業区間	総事業費	内用地 補償費	着手予定 年度	完了予定 年度
交通安全 施設事業	主要地方道 志筑郡家線	淡路市多賀	1.8億円	0.9億円	平成28年度	平成31年度
事業目的			事業内容			
<p>○安全な自転車・歩行者通行の確保</p> <p>当該区間は、一宮小学校・一宮中学校の通学に利用され、自動車交通も多い中、歩道が未整備であり、非常に危険な状況となっている。</p> <p>このため、歩道を整備し、通学児童をはじめとする自転車・歩行者の安全を確保する。</p>			<p>歩道設置（片側）</p> <p>延長：240m</p> <p>幅員：2.5m</p> <p>【現況交通量】</p> <p>自動車：6,682台/日（H22センサ）</p> <p>自転車：147台/12h（H27実測）</p> <p>歩行者：18人/12h（H27実測）</p> <p>【負担割合】</p> <p>国：55% 県：45%</p>			
評価視点	評価結果の説明					
(1) 必要性	<p>① 当該区間は、一宮小学校の通学(約30人)や一宮中学校の自転車通学(約70人)に利用され、自動車交通も多い中、歩道が未整備であるため、歩行者および自転車は狭い路肩(50cm)を通行せざるを得ず、非常に危険な状況である。</p> <p>② 当該区間の整備が完了すれば、南側の整備済区間とあわせて、小・中学校等への連続した安全な通学路が確保される。</p> <p>③ 過去5年の全事故件数は6件、うち自転車・歩行者の関係する事故は3件。</p>					
(2) 有効性 ・ 効率性	歩道の設置により、通学児童等の安全な通行が確保される。					
(3) 環境適合性	歩道舗装には、雨水が地中に浸透する透水性舗装を採用し、樹木の育成環境の改善や地下水涵養を図る。					
(4) 優先性	学校関係者、地元住民、道路管理者等で実施した通学路合同点検において、当該区間での通学児童の危険性が指摘されており、淡路市の「通学路交通安全プログラム」に本事業が位置づけられている。					

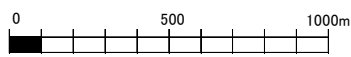
# 位置図



(主) 志筑郡家線  
延長 240m

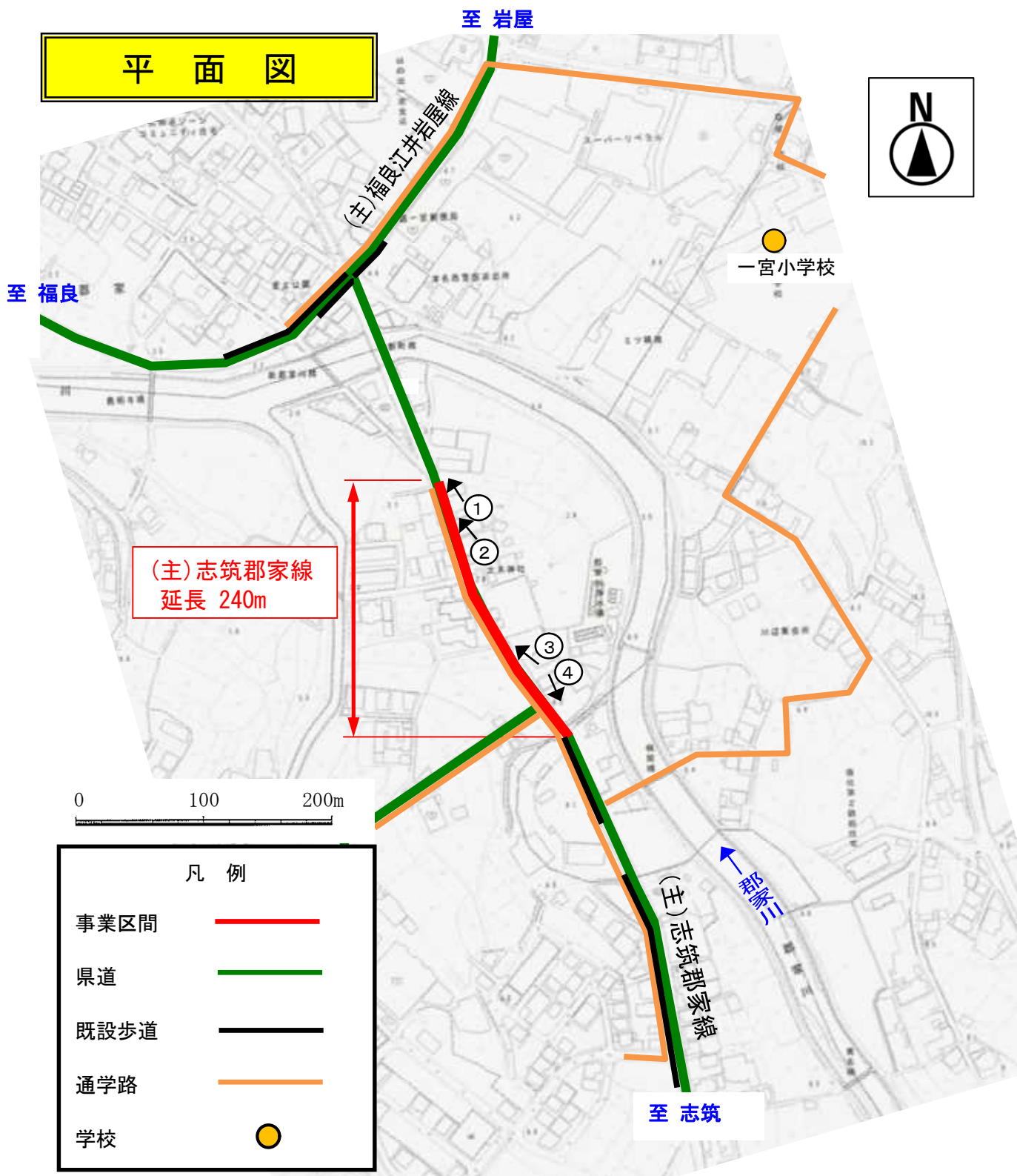
H27. 2. 4(水) 実測  
自転車 : 147 台/12h  
歩行者 : 18 人/12h

(H22 センサス)  
自動車 : 6, 682 台/日



凡 例	
事業区間	<span style="color: red;">—</span>
高速道路	<span style="color: purple;">—</span>
県道	<span style="color: green;">—</span>
学校・公共施設等	●
交通量調査位置	●

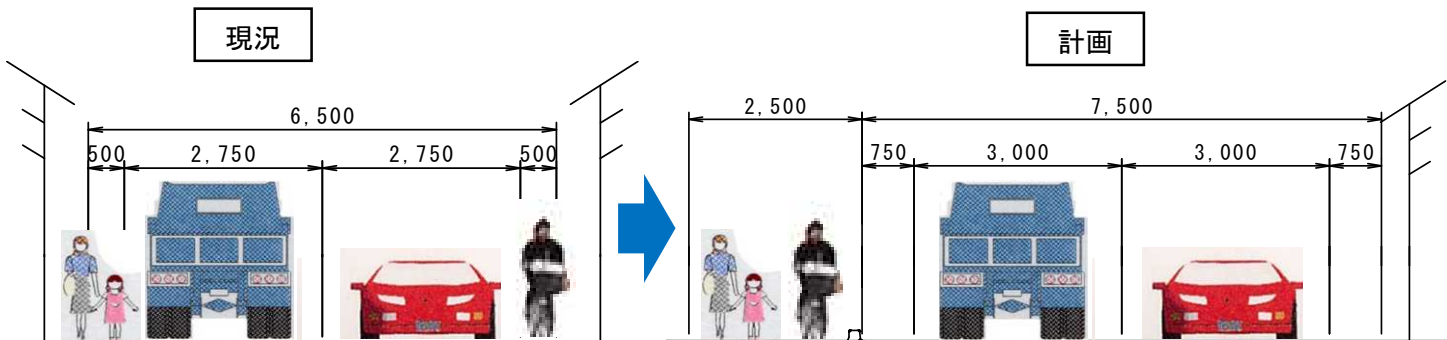
# 平面図



凡例

事業区間	
県道	
既設歩道	
通学路	
学校	

# 横断図



# 自転車・歩行者通行状況



# 整備スケジュール

工種	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
測量・設計				
用地取得				
本工事				